

議案質疑

9月定例会で提案された各議案について、本会議や各常任委員会で審議を行いました。

ここでは、本会議や委員会での主な質疑の内容を掲載しています。



保健

新型コロナウイルスワクチン接種 3回目接種の想定は

議員 ワクチン接種を希望する方への接種は、週に約2万回の接種ペースを継続した場合、10月末に完了することですが、3回目接種を実施する場合の接種体制の想定を伺います。

健康福祉部主幹 国からは3回目接種に関連する通知等はない状況であり、正式な方針等が示された際には、これまでの経験を踏まえ、人的・物的の両面で適切な体制を構築し、柔軟に対応します。

議員 接種するメリットとデメリットについて数値を用いて分かりやすく発信してほしい。

また、予約の見える化など、若い世代がより接種しやすい環境を整えてほしい。



行政

市町村災害復旧 相互支援機構への参加 受けられる支援の内容は

議員 市町村災害復旧相互支援機構に参加することで受けられる支援の内容を伺います。

下水河川企画課長 災害復旧と災害査定の実務経験を持つサポート隊員が要請

に依じて派遣され、災害査定申請に必要な調査や設計書の作成補助等を担っていただきます。災害復旧のノウハウを持つ人材の支援を受けることで、迅速に災害復旧事業に着手でき、公共土木施設の早期復旧を行うものです。また、平時には災害対応の研修等も開催され、自治体職員の技術力向上にも取り組まれます。

議員 災害も大規模になつてきているのでこういった支援も必要だと思いますが、技術系職員も減少しているとのことなので、職員の確保についても市として努力してほしい。



まちづくり

新名神高速道路の 高架下空間活用 今後のスケジュールは

議員 新名神高速道路の高架下空間について利活用を検討することですが、

今後のスケジュールや利用の制限を伺います。

道路課長 令和3年度に関係課で構成される庁内検討会で利活用の検討を行い、4年度から活用を予定している関係課が詳細設計を実施する予定で、整備工事の着手時期は、今後、NEXCO西日本と協議していきます

ます。また、利用については、道路管理上支障のないもので、公共的・公益的な利用が条件となります。

議員 ファミリー層や若者世代などのあらゆる世代が魅力を感じられるような活用方法を多様なアイデアを持って検討してほしい。



▲高架下空間の有効な利活用が求められる新名神高速道路整備予定地